

3月3日（月曜日）

昨日の春の陽気から一転し、昼過ぎからは雪が舞う真冬に戻ってしまいました。今日から「卒業証書授与式」の練習が始まりました。1校時に在校生（4・5年生）が、4校時に卒業生（6年生）の練習がありました。先日行われた「6年生を送る会」のテーマを使って、「最高で最幸の卒業証書授与式にしよう。」という話をしました。小学校6年間の学習のまとめである授与式、一人一人がしっかりとした心構えを持ち、在校生から「あこがれ」を持ってもらえるような式にしてほしいです。教員は全面的に支援します。このような内容の話をしました。真剣なまなざしで私の話を聴いている姿に、成長を感じとてもうれしくなりました。学校長



3月4日（火曜日）

「ボランティアさんに感謝する会」を体育館で行いました。みそ作り（農業）や図書、読み聞かせ、防犯ボランティアさんの代表の方に来校いただきました。子供たちからはボランティアさんに、感謝の気持ちをつづった手紙をステージ上で手渡しました。「皆さんは大勢のボランティアさんに支えられながら、楽しく学校生活を送っています。いつも感謝の気持ちをもって接してください。ありがとうございますやおうございます、といった言葉を声に出して表してください。」私は子供たちにこのような話をしました。本校の子供たちのために、いつもお支えいただきありがとうございます。令和6年度は間もなく終わりになりますが、次年度以降もぜひお力添えください。学校長



3月5日（水曜日）

雪の影響を考えて、本日2時間遅れの登校としました。雪の影響はほとんどなくホッとしているところですが、雨が降り続き身体は心から冷え切っています。6年生が3校時に卒業式練習をしています。今日は入退場と卒業証書授与の方法を学んでいます。いろいろな所作を覚える必要があります。子供にとって初めのうちは難しいかもしれませんが、左手と左足が基本になりますが、ぎこちない動きをする子供が大勢いました。ましてやステージの上だとより緊張感を増します。しかし、学習を積み重ねることで自然と動けるようになります。小学校6年間の課程を卒業したことを証する「卒業証書授与式」、気持ちを高めていきたいですね。学校長



3月6日（木曜日）

2校時に教室訪問をしていると、2年生が図書室にいました。プリントを使ってまとめている子供と、読書している子供が混在しています。「スーホの白い馬」の場面ごとに、スーホがしたことやスーホの思いを想像しながらまとめているとのことです。プリントいっぱい書き進め、担任からのアドバイスを受けていました。ここは図書室なので、声を出すことはできませんが、このあと教室では自分の考えだけでなく、友達の意見を聴き合うことになるのでしょう。聴き合う＝学び合い、本校が推し進めている学習の在り方です。学校長



3月7日（金曜日）

3校時に体育館で、1年生が体育授業をしていました。しかしマットや跳び箱の並び方がいつもと違って、1年生にとっては難しいように見た瞬間にそう思いました。担任に聞いてみると、「2校時と4校時に4年生が跳び箱運動をするので、その合間に授業を入れさせてもらいました。場は4年生が使っているままです。1年生にとっては難しいですが、子供たちは喜んでいろいろな動きにチャレンジしています。」とのこと。なるほど、4段の跳び箱による登り、マットに降りてからは跳ねたり回ったりしています。ケガのないように、いろいろな動きを習得してほしいです。学校長



3月10日（月曜日）

今日から3年生は合同体育になります。体育授業で行っている「Tボール」ですが、1組対2組の対抗戦をやろうと先週打ち合わせをしました。今日はその初日になります。「試合ですから当然のことながら、勝った負けたがありません。だけど勝ち負けで大騒ぎするのではなく、お互いの健闘を認め合い、より仲よしくなってほしいです。」と話しました。3つの場があり、試合が始まりました。全部で6試合行った結果、1組が3勝2敗1分けで2組が2勝3敗1分けとなりました。今日は1組の勝利です。1組は勝ったことを喜び、2組は拍手していました。学年が一つにまとまった瞬間を目の当たりにして、とてもスッキリとした気持ちになりました。今度の金曜日と来週の月曜日に試合をする予定です。学校長



3月11日（火曜日）

朝8時半から4～6年生が体育館に集まり、初めての卒業式全体練習を行いました。入場のあと「別れの言葉」を通して行い、退場したあとも再度集合して、入間市の歌や国歌、校歌の練習をしました。「別れの言葉」では、言葉も歌も在校生が卒業生を圧倒した感じでした。確かに人数が倍ぐらいいますので当然のことかもしれませんが、卒業生には今日の練習を踏まえて奮起してもらいたいところです。別れの言葉以外にも覚えることが多くて大変であることはよくわかりますが、卒業証書授与式の主役は卒業生です。期待しています。みんなならば絶対にできる、そう信じています。学校長



3月12日（水曜日）

2校時に1年生が、入間市博物館（アリット）まで出かけました。国語や生活科の学習で、お世話になった方へ感謝の気持ちや、1年間頑張ったことをハガキに書きました。アリットの入り口にあるポストに投函することの学習です。そのあとは、春になってきた自然の様子を観察しました。ハガキを出したことがない子供がほとんどのようです。大人でも「年賀状じまい」が話題になるぐらいですから、これからもっと利用頻度は下がってくるのでしょうか。ハガキを見させてもらおうと、「漢字が書けるようになりました。」「鉄棒が上手になりました。」「勉強を頑張っています。」などの内容が書かれていました。この「校長のひとり言」を読んでくださっている方のもとに、1年生からのハガキが届くかも…。学校長



3月13日（木曜日）

朝から卒業式練習がありました。内容を簡略化しながら、入場から退場まで通してみました。回数を重ねるたびに成果を見せてくれる6年生、とても頼もしく思います。少し時間に余裕ができたので、「別れの言葉」を行いました。3月11日の「校長のひとり言」に、6年生に対して奮起を期待していると書きましたが、今日の最後の合唱は感動を覚えるほどでした。4・5年生の歌声に応えるかのように、6年生が素晴らしい歌声を披露してくれました。その姿に思わず「グッ」ときました。「With You Smile」卒業式にふさわしい、とてもよい合唱曲です。学校長



3月14日（金曜日）

武蔵中学校の卒業証書授与式に行きました。校長の式辞だけでなく、卒業生別れの言葉にも感動しました。入学してから卒業するまでのできごとを、言葉を選びながら代表生徒が話していました。終盤には感極まって涙ぐむ姿もあり、私まで涙が出ました。涙を流している卒業生もたくさんいました。狭山小の昼休みの様子を撮影しましたが、屈託なく楽しそうに遊んでいる子供たちもやがて立派な姿になって義務教育を終えるんだなあと思いました。学校長



3月17日（月）

10日の月曜日に書きましたが、3年生のTボール大会最終日です。全部で6試合をしましたが、結果は3勝3敗の引き分けでした。互いの努力をたたえ、勝っても負けても相手に対して拍手ができる素晴らしい子供たちです。授業の最後には3年生から「校長先生、ありがとうございます。」というお礼の言葉までもらえて、うれしが増しました。今日から短縮日課になります。職員朝会で「子供にとって、放課後の時間が長くなります。交通事故防止として、自転車に乗る時には必ずヘルメットを着用すること、飛び出しは絶対にしないことを指導してください。また、よい子チャイム（午後5時）を守るよう合わせて指導してください。」と話しました。あと2週間で令和6年度が終わります。事故なくけがなく過ごしてほしいです。学校長



3月18日（火曜日）

1週間後の25日に、卒業証書授与式があります。今日は朝から1校時を使って、卒業式の予行をしました。途中省略しながらも、式全体を通して行いました。入場や開式の言葉、国歌・入間市の歌・校歌斉唱、証書授与（最初と最後の5人ずつ）、校長式辞、教育委員会祝いの言葉、来賓紹介、別れの言葉、閉式の言葉、退場まで約1時間かかりました。全体に関することにおいては、ほぼ仕上がっています。少しずつ練習を積み重ねてきた成果が出ています。「最高で最幸の卒業式にしよう。」を合言葉にここまで来ました。6年生は2校時に、一人一人に証書授与の練習をしました。呼名されてからの「はいっ！」の返事、力強さが出てきました。学校長



3月19日（水曜日）

4校時に音楽担当教員から「5年生がアフリカン・シンフォニーを演奏するので、時間があったらお越しください。」とお誘いを受けたので、12時15分に音楽室に行きました。「サバンナをイメージして、楽器を演奏しましょう。」担任も同席し、いよいよ演奏が始まりました。ピアノや鍵盤ハーモニカや木琴、リコーダー、パーカッション等いろいろな楽器を駆使しながら演奏が進みます。一人一人が任された楽器に向き合い、真剣に演奏している姿を見て感動しました。「教科書に載っている曲ですか?」「はい。でもこの子供たちならもっとレベルアップしてもできると思ったので、バージョンアップした楽譜です。」子供の力を把握して、より高みを目指すその担当教員の姿勢にも感動しました。学年末にとってもよい演奏が聴けて、幸せな気持ちになりました。学校長



3月21日（金曜日）

6年生が、1・2校時に「奉仕作業」をしてくれました。お世話になった狭山小のために、6年生が恩返しとして様々な作業をして感謝の気持ちを伝えるために行いました。図書室や図工室、家庭科室、体育館通路、トイレ、廊下など分担に従って、一生懸命活動していました。私は正門付近にある「キンモクセイ」をすっきりさせたくて、数日前からチェーンソーで枝を切り落としていました。「木の片づけ」というグループがあり、7人の子供たちが軍手をしてくれました。時間内に終わらなかったらどうしようという不安がありましたが、テキパキと動いてくれてあっという間に切り落とした枝が片づきました。欲を出してもう1本のキンモクセイの枝を切り出しましたが、それもきれいに片づきました。汗びっしょりになりながらも、やるべきことを最後までしっかりとやってくれた6年生、頼りになります。本当にありがとう。学校長



3月24日（月曜日）

3月の通学班仮編成の日から、毎週月曜日は一斉下校にしています。月曜日は全学年が5校時（今日は3校時まで）で授業が終わるので、安全面を最優先してこのようにしています。11時35分に3校時が終わり、11時45分に担当が校内放送を入れて下校を促すと、一番早い班で11時50分には下校できていました。全部の班が下校したのは11時55分でした。安全に素早く下校でき、100点満点です。明日は卒業式があるので、1～3年生までは臨時休業日になります。担任から出された課題に取り組んでください。4・5年生は卒業生のために、立派な態度で参加してください。卒業生は「最高で最幸な卒業式」にしましょう。学校長



3月25日（火曜日）

朝7時15分に国旗を掲揚し、運動場にある桜の木を眺めに行きました。都心では開花宣言が出ましたが、本校の桜の開花宣言は出せませんでした。本日、第67回卒業証書授与式が厳粛な中で執り行われ、67名の卒業生が大勢の来賓や保護者、在校生、教職員に見守られながら巣立っていきました。式を終えて来賓控室に戻ったときに「とても素晴らしい式でした。」「子供たちの歌声がとてもよかったです。」「保護者も感激して涙を流している方もいらっしゃいました。」「最高で最幸の卒業式でした。」など、お褒めの言葉をたくさんいただきました。式辞の内容をお伝えします。自分の夢や目標に向かって、こつこつと地道に努力する人間になってほしい。これからの長い人生、辛く厳しく逃げ出したくなることもあるだろう。また、楽な方に流されてしまうこともあるだろう。そんな時に「夢や目標は逃げない。逃げるのは自分だ。」という言葉思い出して、自分に言い聞かせ奮い立たせてほしい。ご卒業おめでとうございます。学校長



3月26日（水曜日）

修了式がありました。修了証を壇上で手渡ししたあと、2年生と5年生、大空学級の代表の子供たちが、この1年で頑張ったことや次の学年で頑張りたいことを発表してくれました。1年生は縄跳び練習を頑張り、友達に教えてもらったやり方で二重跳びができるようになったとのこと。また算数のジャンプ問題やドリルパークも頑張りました。5年生はグループ学習を頑張り、友達の考えを聴いたり自分の考えを伝えたりして、理解が深まったことを話してくれました。最高学年になるにあたって「みんなの手本になる」と力強く語ってくれました。大空学級は頑張ったことが2つあり、算数の九九や生活科を頑張ったことを話してくれました。

明日からは春休みになります。「校長のひとり言」はしばらく黙ります。これまでお読みいただき、ありがとうございました。「ひとり言」を楽しみにしていますという皆様からの声がけが、いつも励みになっていました。学校長

